

ドゥウのミミーと学ぼう!

こぶんじだいへん
古墳時代編



ミミーのモデルになったミミスク形土偶
野田貝塚出土 縄文時代後期～晩期
(野田市教育委員会蔵)

ミミー
プロフィール

せいべつ
性別：女の子
ねんれい
年齢：およそ 3000 才
しんちょう
身長：12.5 センチ
たいじゅう
体重：378 グラム
おうちの場所：
野田貝塚のあたり(清水公園
の入り口付近にあったよ)



チャームポイントは
大きな丸い目と耳かざり。
おしゃれが大好き!
ヘアアレンジと
占いが得意だミミー♪
好きな男の子のタイプは
竪穴住居を上手に作れる人!

ごあいさつ

はじめまして！野田市郷土博物館から来ま
した、ドグウのミミーと申しますミミ。これか
らみんなを考古学の世界へご招待するミミ
よ！

ところで、「考古学」や「遺跡」って聞いたこと
があるミミか？「遺跡」は昔の人々が暮らした
跡のことだミミ。実は、みんなが住んでいる
野田市には、古くから研究者の間で知られた
「遺跡」がいくつもあるミミ。もしかすると、み
んなのお家の近くにも「遺跡」が眠っているか
もしれないミミ…！？

ミミーといっしょに
考古学の世界へレッツ
ゴー！



Let's
go!

こうこがく せかい 考古学の世界へようこそ！

わたし れきし むかし で きごと どうじ
 私たちの歴史は、昔の出来事について当時
 ひとびと か もじ よ と あき
 の人々が書いた文字を読み解くことで明らか
 にすることができます。では、文字がない時代
 や文字を持たない人々の様子は知ることがで
 きないのでしょうか。いいえ、そんなことはあ
 りません。日本列島に文字が伝
 わったのは2～3世紀頃と言わ
 れていますが、その遥か昔から
 日本列島では人々の暮らしが営
 まれていました。地面を掘り、
 そこから見つかったモノ(遺物)
 を調べることで、当時の生活の
 様子を明らかにするのが、“考古
 学”です。



こふんじだい 古墳時代

3世紀後半～7世紀頃



クニのリーダーたちは、^{みずか}自らの力^{ちから}の強^{つよ}さを示^{しめ}すために、^{きょだい}巨大な墓^{はか}を作^{つく}らせました。これが古^こ墳^{ふん}です。^{げんざい}現在の奈良^{なら}県^{けん}・大阪^{おおさか}府^ふの前方^{ぜんぽう}後円^{こうえん}墳^{ふん}を^{ちゅうしん}中心^{かくち}に、各地^{じだい}に古墳^{じだい}が作^{つく}られた時代^{じだい}を、古墳時^{こふんじだい}代^{じだい}と呼^よびます。古墳^{こふん}のなかには、死者^{ししや}に供^{そな}えら^られた武器^{ぶき}や宝飾^{ほうしょく}品^{ひん}など^{さまざま}様^{さま}々^ざな品^{しな}物^{もの}（副葬^{ふくそう}品^{ひん}）が^{おさ}納^なめ^めら^られて^{ちようせんはんとう}いま^{かつぱつ}し^つました。この頃^{ちようせんはんとう}、朝鮮半島^{かつぱつ}と活^ち発^{しき}（^ぎ）な交^{こう}流^{りゅう}が^{おこな}行^{こう}われ、た^ちく^{しき}さ^{じん}ん^ぎの知^ち識^{しき}人^{じん}や技^ぎ術^{じゆつ}者^{しゃ}（^{とらいじん}）に^{うま}よ^りって、馬^{うま}の利^り用^{りよう}や飼^し育^{いく}法^{ほう}、^{てつき}鉄^{てつ}器^きの生^{せい}産^{さん}技^ぎ術^{じゆつ}な^{つた}ど^{つた}が^{つた}伝^{でん}え^えら^れま^した。



だいどころかくめい

とうじょう

台所革命！カマドの登場

こふんじだい なかごろ
古墳時代の中頃から、カマドが家の中に作られるようになりました。それまで煮炊きを
おこな ばしょ ろ ゆか たい
行う場所であった炉が、床に作られたのに対して、カマドは建物の壁際に粘土や石などで作られました。

カマドは炉に比べて熱が逃げにくく、効率よく煮炊きをすることができました。カマド

の登場によって、水を

は かも こめ い
張った甕と米を入れた

こしき かせ ひ
甕を重ねて火にかけ、

すいじょうき む ちょうり
水蒸気で米を蒸す調理

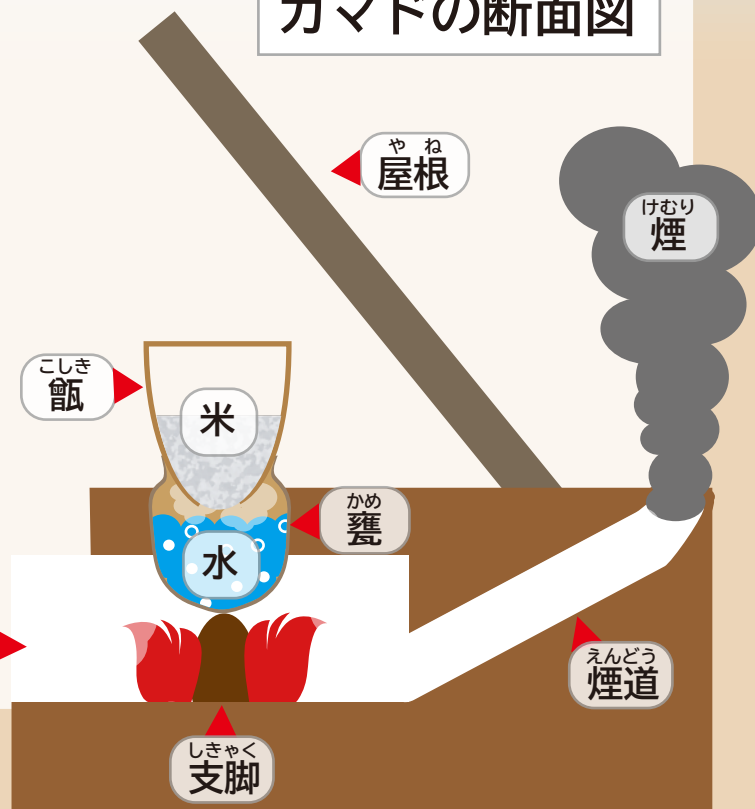
ほうほう ていちゃく
方法が定着していきま

した。



たき口

だんめんず
カマドの断面図



はじき すえき 土師器と須恵器

土師器と須恵器はどちらも古墳時代の遺跡から出土する土器ですが、色や硬さが異なっています。

土師器は弥生土器と同じく、たき火で焼いた土器で、焼く温度がそれほど高くないため、比較的やわらかく、赤っぽい色をしています。

須恵器は5世紀頃に朝鮮半島から伝わった土器で、ロクロを使ってつくり、窯で高温で焼くため、土師器に比べて精巧で硬く、黒っぽい色をしています。

土師器

須恵器



焼成温度

800℃前後

1,200℃前後

色

赤褐色

灰色

固さ

やわらかい

硬い

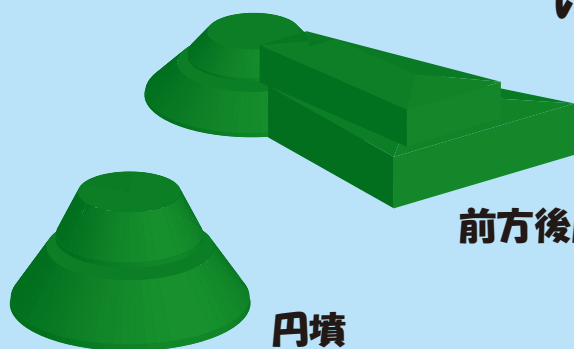


いろいろあるよ！古墳の形

古墳は、^{ほうむ}葬られたリーダーの^{たち ば}立場などで、
^{おお}形や^{こと}大きさが異なっていました。^{し かく えん}四角と円
^{く あ}を組み合わせた形の^{ぜんぽうこうえんふん}「前方後円墳」は、^{もっと}最も
^{くらい たか}位の高い形で、^{おうけん かか}ヤマト王権と^{ふか}関わりの深
^{はか かんが}かったリーダーの墓と^{はか}考えられています。
^{ほか}他にも^{ぶ ぶん}前方後円墳の円の部分^{ぜんぽう}が四角い「前方
^{こうほうふん}後方墳」、^{えんぱん}円形の「円墳」や^{ほうふん}四角い「方墳」など
 があります。

^{の だ し い き}野田市域の古墳は^{か しょ かく に ん}31ヶ所確認されていま
 すが、^{こ が た}いずれも小型の円墳や形がはっきり
 しない古墳です。

いろいろな形の
古墳があるミミ！



円墳

前方後円墳

方墳



はにわ 埴輪ってなあに？

こふん うえ
古墳の上には、埴輪とよばれる素焼きの土
せいひん お
製品が置かれました。

埴輪には、お供え物を置く器台から変化し
つつがた えんとう
た筒形の円筒埴輪や、ぶき も じんぶつ うま
などの動物、いえ
などの動物、家などをかたどった形象埴輪が
あります。これらは、とうじ ひとびと ふくそう かみ
型、身分や職業など、しゃかい
型、身分や職業など、社会やその仕組みを知
る手がかりにもなります。



じんぶつ はにわ
人物埴輪



さかながた はにわ
魚形埴輪



うまがた はにわ
馬形埴輪



えんとう はにわ
円筒埴輪



あさがおがた はにわ
朝顔形埴輪



市内の遺跡をご紹介します！

かとりばらこふんぐん
香取原古墳群



しょうわ ねん かわ ま じょうけんせつ
昭和31年(1956)、川間のゴルフ場建設
さい はっけん い せき の
の際に発見された遺跡で、ゴルフ場と野
だ し りつ と う じ せきやどちょうりつ き ま が せちゅうがっこう
田市立(当時は関宿町立)木間ヶ瀬中学校
せい と きょうりょく おこな はくつ ちょうさ けつ
生徒の協力により行われた発掘調査の結
か き えんぷん かくにん
果、3基の円墳が確認されました。古墳が
つく
作られたのは、1号墳が6 せい き こうはん
世紀後半、2号
まっ しょうとう
墳が5世紀末～6世紀初頭、3号墳が6世
すいさつ たすう はに
紀初頭と推察され、1号墳からは多数の埴
わ ちよくとう てつけん
輪が、2号墳、3号墳からは直刀や鉄剣、
てつぞく ふくそうひん
鉄鍬などの副葬品が発見されました。

現在、古墳はゴルフ場となっており、
見学はできません。

市内の遺跡をご紹介します！

史跡（野田市指定）

いわ な こ ぶん 岩名古墳



古墳時代終末期(7世紀)につくられた、
円墳です。岩槻藩の儒学者・児玉南柯の日記
に古墳に関する記述があり、江戸時代
から古墳として知られていたようです。

昭和45年(1970)に野田市郷土博物館に
よって調査が行われ、直径は約20mで、
周囲には溝が掘られていることがわかり
ました。横穴式の石室が残っており、直刀
や鉄鏃などの副葬品が発見されました。

平成7年(1995)に野田市の史跡に指定さ
れ、公園として整備されています。

アクセス：まめバス 北ルート堤台／中ルート
「堤台松山」下車徒歩約5分

市内の遺跡をご紹介します！

史跡（野田市指定）

なかね はちまんまえ いせき 中根八幡前遺跡



しょうわ ねん はっけん こふんじ
昭和26年(1951)に発見された古墳時
だいしやとう せい き ごろ じゆうきよあと のだし
代初頭(4世紀頃)の住居跡で、野田市と
はじ はくつちやうさ おこな
して初めて発掘調査が行われた遺跡で
す。その調査結果をもとに住居が復元さ
れ、みんぞくがくしゃ やなぎたくにお らいほう
れ、民俗学者の柳田國男も来訪しました。
たてあなしき ゆか はしら あと
住居は竪穴式で、床に柱の跡がなく、
たる き やね ささ もくざい いえぜんたい
垂木(屋根を支える木材)で家全体を支え
る入母屋造りであったと考えられていま
す。つぼ わんがた どき に た よう ろ
す。壺やお椀形の土器、煮炊き用の炉や
た もの た あな げん
食べ物を貯める穴も発見されました。現
ざい こうえん せいび
在、遺跡は公園として整備されています。

アクセス：まめバス 南ルート中根

「櫻木神社入口」下車徒歩約4分

市内の遺跡をご紹介します！

ふ た つ か こ ふ ん ぐ ん
ニツ塚古墳群



しょうわ ねん はっけん いせき はっくつ
昭和53年(1978)に発見された遺跡で、発掘
ちようさ けつ か き とう たてあなじゅうきよあと
調査の結果、4基の古墳と27棟の竪穴住居跡
み
が見つかりました。

かいこう の だ しりつ
昭和61年(1986)に開校した野田市立ニツ塚
しょうがっこう うえ た
小学校は遺跡の上に建っており、古墳があっ
ば しょ こうてい へい せい
た場所は校庭になっています。平成4年
りんせつ がくどう ほいくじょ こうじ
(1992)にも隣接するニツ塚学童保育所の工事
さい あら
の際に、新たに古墳1基が見つかりました。

せい き こうはん はじ
5基の古墳は7世紀後半から8世紀初めに
つく かんが し ない
作られたと考えられており、市内で見つcaff
なか もっと あたら
ている中では最も新しい古墳です。古墳から
す え き つぼ は じ き こしき
は須恵器の壺が、住居跡からは土師器の甑や
だいつきがめ たかつき しゅつど
台付甕、高坏などが出土しています。



ちゅうがくせい
中学生が
はっくつ さんか
発掘に参加するなんて
すごいミミ!



香取原古墳群の発掘作業で土を掘る中学生たち

昭和32年頃（当館蔵）



見学通路

いわなこふん けんがくつうろ
岩名古墳には見学通路があって、
なか せきしつ み
中にある石室が見られるミミ



岩名古墳

令和3年（当館撮影）

しら もと つく
 調べたことを元に作った
 こ ふんじだい ひと うち
 古墳時代の人のお家ミミ
 せいかつ
 どんな生活をしていたのかな

たても のへいせい ねん かいだい
 建物は平成10年に解体され、
 げんざい
 現在はありません。



中根八幡前遺跡の復元住居

昭和29年（当館蔵）



い
 行ってみるミミ！

現在の中根八幡前遺跡

令和4年（当館撮影）

いせき ぼしょ 遺跡の場所はココ!

野田にはこの他にもたくさんの遺跡があることが知られているミミ!
みんなの学校の近くにはどんな遺跡があるかな?調べてみよう!



地図上の小学校の番号

1	中央小学校	11	山崎小学校
2	宮崎小学校	12	岩木小学校
3	東部小学校	13	尾崎小学校
4	南部小学校	14	七光台小学校
5	北部小学校	15	二ツ塚小学校
6	川間小学校	16	みずき小学校
7	福田第一小学校	17	木間ヶ瀬小学校
8	福田第二小学校	18	二川小学校
9	清水台小学校	19	関宿小学校
10	柳沢小学校	20	関宿中央小学校



香取原古墳群出土埴輪

かとりばらこふんぐん
香取原古墳群



二ツ塚古墳群出土土器

ふたつかこふんぐん
二ツ塚古墳群

いわなこふん
岩名古墳

なかねはちまんまえいせき
中根八幡前遺跡

凡例

- 東武野田線 (東武アーバンパークライン)
- 道 路
- あお 遺 跡
- あか 小 学 校
- 施設など

